

南山大学広報誌

NANZAN

BULLETIN

vol.216
2021.6.30

特集
大学創立75周年
プロジェクト



NANZAN
UNIVERSITY

大学創立75周年プロジェクトが始まりました！

つなごう、未来へ



2021年4月に入り、大学創立75周年プロジェクトがついに始まりました。
 学内には創立75周年を祝う装飾が施され、キャンパス内を鮮やかに彩っています。
 今回は、キックオフイベント・学内装飾・周年グッズなど、
 創立75周年プロジェクトの様子をご紹介します。



司会進行：
各務 朱音（国際教養学部）

2021年4月28日（水）、大学創立75周年プロジェクトの幕開けとなる学生企画「キックオフイベント」を開催しました！
 チア2団体の演技から始まり、学長の挨拶、創立75周年記念植樹・モニュメントのお披露目、南山大学創立の歴史を紐解く記念動画の上映などが行われました。
 当日は雨天のため屋内会場（フラッテンホール）での開催となりましたが、100名以上が参加し、大盛況となりました。
 当日は受付から司会まで学生たちを中心に執り行い、創立75周年を祝う最初のイベントとして大いに盛り上げてくれました。



大学創立75周年プロジェクト学生企画スタッフ：
大橋拓真（総合政策学部）



ヤコブ・ライチャーニ
大学創立75周年プロジェクト実行委員会委員長



ロバート・キサラ 学長



記念植樹



名古屋SPIDERS



記念動画の上映



KOALAS

記念モニュメント

1年間限定でリアン前に設置されています。
 誰もが足休めや待ち合わせ場所として集う、憩いの場として活用されるように、ベンチ型を採用しました。



記念植樹

記念樹として、リアン前にハナミズキを3本植えました。
 ハナミズキの花言葉「永続性」に、南山大学の伝統を100周年、またその先へ受け継いでいきたいという創立75周年プロジェクトの想いを込めています。



記念動画

南山大学の歴史から現在の取り組みまでをご紹介します。動画を制作しました。
 ナレーションは、本学卒業生の加藤里奈さん（タレント・ラジオパーソナリティー）です。

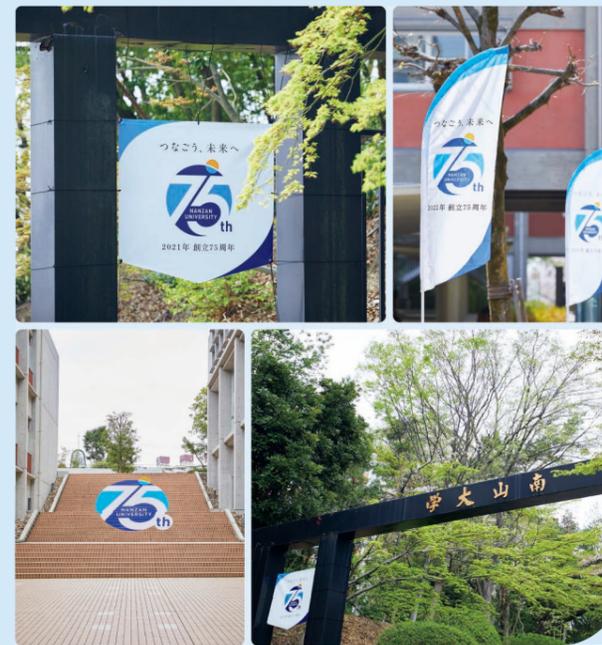


南山大学公式YouTubeで公開中 ▶



学内装飾

学内各所に創立75周年を祝う装飾を施しました。
 キャンパス内には学生企画のフォトスポットも設置しています。
 （下段記事参照）キャンパスを訪れた際にはぜひ探してみてください。



周年グッズ紹介

大学創立75周年を記念し、様々な周年グッズを販売しています。
 NES南山大学店（コパン）またはWebページからご購入いただけます。
 （※Web注文は送料がかかります）

※数量限定商品のため、なくなり次第終了となります。ご了承ください。



THERMOS
真空断熱タンブラー
1,740円（税込）

耐熱クリアボトル
470円（税込）

コットンエコバッグ
250円（税込）

マフラータオル
410円（税込）

マグカップ
460円（税込）

Webからのご注文はこちら
<https://www.nes-web.co.jp/goods>



学生企画スタッフの活動紹介

創立75周年プロジェクトとして、
 学生企画スタッフ発案のイベントを実施中です。
 ぜひご参加ください！
 一緒に創立75周年を盛り上げましょう！！



“比較写真”フォトスポットの設置

昔のキャンパスの写真から現在のキャンパスを見比べられるフォトスポットをキャンパス内に設置しました！現在と昔が混ざり合う、面白い写真を撮ることができます。右の写真の他にも2箇所あるので、探してみてください。



フォトコンテスト開催中！

第1クォーターから第2クォーターまでの期間で、Instagramにてフォトコンテストを開催しています。
 優秀作品には賞品も進呈しますので、ぜひご参加ください！

募集部門

- キャンパス風景部門「#なんパス」
「南山のキャンパスならではの」雰囲気を表している写真
- 南山の歴史部門「#なんヒス」
「南山の歴史」を感じられる写真
- 自由部門「#なんフリ」
南山大学に関するその他の写真（ゼミや課外活動など）

応募条件

- ① Instagramにて「@nanzan_75anniversary」をフォローする。
- ② 写真のタイトルと「#nanzan75th」を付ける。
- ③ 応募する部門のハッシュタグを付ける。
「#なんパス」「#なんヒス」「#なんフリ」

作品賞の種類や賞品、詳細な条件等は、
 学生企画スタッフ公式アカウントをご確認ください。
 @nanzan_75anniversary



私の研究



間瀬 朋子 (ませ ともこ)
 外国語学部 アジア学科 准教授
 専攻分野: インドネシア地域研究
 研究テーマ: インドネシア民衆生業研究
 主な担当科目: インドネシア社会研究、インドネシアの現代事情、東南アジアの歴史と社会など

ネシアという微妙な線引きになった海域では、インドネシア漁民がどの地点で漁をしたか、採ったナマコは海底固着物か・水中を泳ぐ魚かが裁判沙汰にもなります。

線引きで豪州になった境界海域のアシュモア礁付近には特別区域が設定され、そこへ帆船でやってくるインドネシア漁民に漁撈活動が許されています。昔は豪州本土近くの島・浅瀬までを漁場としていたロテ漁民も、今はここでナマコやサメを採っています。インドネシアから海路で豪州入りしようとするボートピープルを漁船でアシュモア礁まで運んで稼ぐ漁民もいます。

線引きに翻弄され、線引きを利用もする漁民が生きる境界海域世界に注目することで、広範なインドネシア理解と世界の見方への問い直しを目指します。



境界海域に行く帆船



ロテ島の漁村で

「豪州に一番近いインドネシア」で考える

特定モノ売り集団を送り出すジャワ農村にしか目を向けず、「重箱の隅をつつく」研究をしているのに、自分の専門をインドネシア地域研究と言うのには、忸怩たる思いがあります。近年ようやく、馴染みのジャワから1000km以上東に離れたロテ島に通っています。同島から豪州領アシュモア礁までは僅か150kmほどです。

アジア、オセアニアの地域区分に引きずられ、インドネシアと豪州がアラフラ海・ティモール海で繋がれた一衣帯水の地ということは、案外忘れられがちです。国民国家やその成員は、陸地や海を画用紙に見立て、そこに鉛筆で引いたような線を境界と認識します。海底は豪州、海水はインド

私のクラス



鈴木 敦夫 (すずき かつお)
 理工学部 データサイエンス学科 教授
 専攻分野: オペレーションズ・リサーチ
 研究テーマ: 最適配置問題、ORの実践
 主な担当科目: OR概論

オペレーションズ・リサーチの普及を目指して

私の専門はオペレーションズ・リサーチ(略してOR)です。ORでは現実の問題を数理モデルとしてモデル化して解決するための理論や手法を研究します。まだ社会的に広く知られてはいませんが、企業や病院などで徐々に活用され始めているところです。私の研究テーマの一つにORの実践、すなわち、ORを活用して実際問題を解決することがあります。そのORを理工学部の2年生に初めて教えるのが、私の担当科目である「OR概論」です。ORの入門科目として、学生諸君に興味を持ってもらうように、私が関わって解決した問題を適宜紹介しながら、わかりやすく工夫して説明しています。例えば、講義で最

初に取り上げる話題である「線形計画法」では、われわれの研究室がこの手法を応用して南山大学の入試監督の割当を自動的に行うシステムを作成したことを紹介しています。受講者数が200名を超える講義ですが、学生諸君はORに興味を持ってよく勉強します。「OR概論」を受講したのち、より進んだORの勉強をしたい多くの優秀な学生が私の研究室に集まって来ます。最近では、病院関係の問題に興味を持つ学生が多く、たとえば手術室の運営の問題を解決する方法などを一緒に考えています。研究成果は実際に病院運営の改善に役立っており、学生諸君もORの普及に貢献していることを肌で感じてくれていると思います。



リハビリテーションスタッフのシフト作成システム

キャリア支援課プログラム紹介

キャリア支援課では毎年多彩なプログラムを実施しています。「キャリアサポートプログラム」は、特に低年次生の参加を推奨していますが、すべての学年の方が参加可能です。また、学部3年次生と大学院修士1年次生向けには、「就職支援プログラム」を実施します。学生の皆さんは、積極的に参加してください。

キャリアサポートプログラム

学部・学科別学び方講座(1年次生対象)

4月から5月にかけて、新入生対象の「学び方講座」を実施しました。各学科の教員から大学での授業の進め方や卒業後の進路などの説明をうけ、学生は自らの大学生活での具体的な目標や課題設定を行いました。

希望進路別ガイダンス

【就職(民間)・就職(公務)・進学(文系)】

4月から5月にかけて、1・2年次生を対象に希望進路の実現に向けて大学生活をどう過ごすかを考えるための講座を実施しました。3回に分けて行われた「希望進路別ガイダンス」では、南山大生の進路実績や南山大学の支援体制のほか、学内外の講師を招き、幅広い情報提供を行いました。
 ※【進学(理系)】は10月開催予定。

インターンシップサポート

【ガイダンス、選考対策、ビジネスマナー】

5月から6月にかけて、インターンシップの活用方法や参加するうえで必要なマナーを学ぶ講座を実施しました。参加学生はインターンシップの意義や参加手順について理解を深め、実習時や社会に出てからも役立つビジネスマナー等を身につけました。

卒業生に聞いてみよう!

9月には、各界で活躍する卒業生をお招きし、社会人としてのやりがいや生きがい・学生時代の体験等を伺う講座を実施します。

★第3クォーターには、実践・体験プログラムで自らの適性・強み・弱点を知る「テーマ別ワークショップ」や、業界・職種について理解を深める「業界・職種研究会」など多彩なプログラムを予定しています。

就職支援プログラム (主に学部3年次生・修士1年次生対象)

4月から就職ガイダンスを実施し、就職活動への心構えや就職支援プログラムのスケジュール等を確認しました。今後は就職講座やワークショップ等で、具体的な準備を進めていきます。第3クォーターには希望者に対し個別面談(スタート面談)を実施しますので、学生の皆さんはぜひ活用してください。

【9・10月の予定】行事の詳細および11月以降の予定はWebページまたはPORTALに掲載します。

プログラム名	文系	プログラム名	理系
第2回就職ガイダンス*	9月15日(水) 22日(水)	第2回就職ガイダンス*	9月22日(水)
就職対策講座1 【自己理解・自己PR】	9月29日(水)	就職対策講座1 【志望動機・ESの書き方】	9月29日(水)
就職対策講座2 【業界・企業研究】	10月6日(水)	就職対策講座2 【自己理解・自己PR】	10月6日(水)
就職対策講座3 【志望動機・ESの書き方】	10月13日(水)	就職対策講座3 【業界・職種研究】	10月13日(水)
就職対策講座4 【筆記試験対策】	10月20日(水)	就職対策講座4 【筆記試験対策】	10月20日(水)
就職対策講座5 【ビジネスマナー・面接対策】	10月27日(水)	就職対策講座5 【ビジネスマナー・面接対策】	10月27日(水)

※学部により実施日が異なります。

<https://office.nanzan-u.ac.jp/CAREER/index.html>



卒業後の進路が決まった学生の皆さんへお願い

「進路届」の提出および、「就職活動体験記」へのご協力をお願いいたします。「進路届」は進路が決まった時点で、全員提出が必要です。また、体験記は後輩の皆さんにとって何物にも代えがたい貴重な資料となりますので、ぜひご協力ください。

「進路届」は、キャリア支援課(Q棟2階)窓口もしくはPORTALアンケートにてご回答ください。また「就職活動体験記」作成要領およびフォーマットは下記Webページからダウンロードできます。

<https://office.nanzan-u.ac.jp/CAREER/news/009291.html>



2021.3.17

NU-COILシンポジウム 「ウィズ・コロナ時代における オンライン国際教育交流の可能性」を開催

3月17日に、「ウィズ・コロナ時代におけるオンライン国際教育交流の可能性」と題して本学で行っているCOIL型授業の内容・設計の具体例やその成果・意義および教育効果を報告し、NU-COIL事業の仕組みや運営方法を紹介するシンポジウムをオンライン(Zoom)にて開催しました。シンポジウムでは外国語教育センターJohn Howrey教授、人文学部日本文学学科岩崎典子教授、国際センター山田貴将特別任用講師の3名よりCOIL型授業の事例報告と、COIL型授業を実施するまでの過程等を紹介しました。約150名以上の方にご参加いただき、活発な意見交換が行われました。



▲当日司会を務めた国際センター藤掛千絵特別任用講師

2021.3.20

2020年度卒業式

3月20日に、2020年度卒業式を行い、2,231名(学部生2,177名、大学院生54名)の卒業生を送り出しました。

今年は新型コロナウイルス感染症対策のため会場を分散し、マスク着用・手消毒を徹底した中で実施しました。

カトリック系ミッションスクールである本学らしく、式典では「卒業感謝の祈り」として司祭による聖書朗読、各学部の代表学生による共同祈願などとともに学位記授与式が行われ、会場は厳粛な雰囲気になりました。

当日はインターネット(YouTube Live)で卒業式の模様を同時中継しました。



2021.3.31-2021.4.3

フレッシュマン祭

3月31日から4月3日までの4日間、フレッシュマン祭を開催しました。

新入生向けにクラブ・サークル紹介をするため、今年は約100団体がキャンパス内でチラシの配布やYouTubeで紹介動画配信、オンライン説明会等のイベントを実施しました。



2021.4.1

2021年度入学式

4月1日に、2021年度入学式を行い、2,357名(学部生2,276名、大学院生81名)の入学者を迎えました。

ロバート・キサラ学長は告辞において、「これからの4年間の在学期間中、地球規模の関心を深め、自分独自の貢献、自分であるからこそできる貢献を見出してください。」とメッセージを贈りました。

当日はインターネット(YouTube Live)で入学式の模様を同時中継しました。



2021.4.3

新2年生のための「入学セレモニー」

4月3日に、2020年度入学生を対象とした新2年生のための「入学セレモニー」を行いました。このセレモニーは、感染症拡大防止の観点から入学式が挙行されなかった新2年生の入学を、改めて祝福するために開催されました。当日は、司祭による聖書朗読や祈禱、学長告辞の後、応援団による演技も披露され、新2年生に熱いエールが贈られました。



2021.4.14-2021.4.30

Sophomore Fair

4月14日から4月30日までの期間に、2020年度入学生を対象とした新2年生のための交流イベント「Sophomore Fair」を開催しました。

キャンパス謎解きゲームやSNSフォトコンテスト、教員による演奏披露、指導教員や少人数グループでの懇談会など、学部・学科ごとにさまざまなイベントが催されました。



News

第30回BELCA賞 ベストリフォーム部門を受賞

「レーモンド・リノベーション・プロジェクト」により改修したG30・G棟・F棟・H棟が、ロングライフビル推進協会が主催するBELCA賞のベストリフォーム部門を受賞しました。建築家アントン・レーモンドの設計により、1964年に竣工したモダニズム建築の保存活用と現代の教育環境整備の両立が図られ、また建物の価値を若い学生の世代も含めて多くの人に伝える意図や建築文化の醸成を行うビジョンを持っていることが高く評価されました。



図書館の公式キャラクターが決定

学内外から南山大学図書館の公式キャラクターを決める投票を行った結果、メインキャラクターとアンバサダーキャラクターが決まりました。今後のキャラクターたちの活躍にご期待ください！たくさんのご応募ありがとうございました。

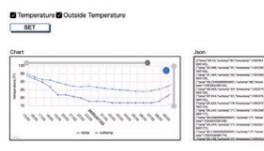


外国語学部フランス学科の学生が、Call for Code 2020およびJP HACKS 2020で活躍

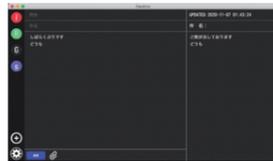
本学外国語学部フランス学科4年(受賞時3年)の大羽未悠さんが、Call for Code 2020においてRegional Finalists(日本地区のTop4)に選出されました。また、JP HACKS 2020において決勝(ベスト16)に進出し、NTTレゾナント株式会社と株式会社スタジオ・アルカナから企業賞を受賞しました。

アプリケーションを開発。エアコンの運転中に温度を測定し、室温と外気温の差がない場合はエアコンの電源を切るように促すシステムを提案しました。JP HACKSは、日本最大規模の学生対象ハックイベントです。大羽さんが参加したチーム「Pied Piper」は、就職活動に役立つアプリケーションとして、大

Call for Codeは、テクノロジーで社会問題を解決することに挑むアプリケーション開発のグローバル・コンテストです。大羽さんが参加したチーム「Climate for NINJA」は、テーマである「気候変動」に対し、空調システムを効率化させるア



▲Call for Codeでの作品



▲JP HACKSでの作品

学生のためのビジネスメール作成支援ソフト「Frank Furt」を開発。口語体などで書かれたフランク(率直)な文章を、ビジネスに即した文章に変換し、送信することができます。

大羽さんからのコメント

今回オンラインで開催された2つの大会では、メンバーの開発サポートや、グローバル、ピッチを中心に行いました。コロナ禍でも、国内外、文理問わず活躍できる場は思ったよりもたくさんありました。自分の枠に囚われず、チャレンジする大切さを改めて感じました。

南山大学が、2年連続で世界遺産検定の団体賞受賞

第42回世界遺産検定において、本学が団体優秀賞を受賞しました。この受賞は、本学学生が多く受験していること、合格率が高いことなどが評価されました(受験者100名中93名合格)。本学は2019年度にも特別賞を受賞しており、2年連続での受賞となります。3月29日に、大学内にて授与式が行われ、世界遺

産検定事務局よりロバート・キサラ学長へトロフィーと表彰状が授与されました。総合政策学部が基盤としている「文明論」が世界遺産に関わる知識にも繋がることから、今回の検定には総合政策学部の学生が多く受験しました。授与式には、総合政策学部から藤本潔学部長と山田望教授も参加しました。



▲左から総合政策学部・藤本潔学部長、世界遺産検定事務局・小山様、ロバート・キサラ学長、総合政策学部・山田望教授

理工学部機械電子制御工学科の学生が、令和2年度電子情報通信学会東海支部 卒業研究発表会で優秀卒業研究発表賞を受賞

2021年3月5日にオンラインで開催された令和2年度 電子情報通信学会東海支部 卒業研究発表会で、理工学部機械電子制御工学科 奥村・藤井研究室4年(受賞時)の秋葉俊貴さんが優秀卒業研究発表賞を受賞しました。電子情報通信学会は、工学関係でわが国有数の

大規模な学会です。卒業研究発表会は、電子情報通信学会東海支部が開催しており、東海地区の大学、高等専門学校およびその専攻科における電気・電子・情報分野の卒業予定者を対象とした発表会です。秋葉さんは「Azure Kinectを用いたバスケットボールのシュート動作中の関節角度測定の精度検証」と

題して発表しました(指導教員:飯田祥明、藤井勝之、奥村康行)。電子情報通信学会東海支部 卒業研究発表賞規程に基づいた厳正なる審査の結果、優秀な発表を行いその将来を嘱望される者として本賞を授与されました。

理工学部の名倉正剛教授が、2021年ソフトウェアテスト技術振興協会 善吾賞を受賞

理工学部ソフトウェア工学科の名倉正剛教授が、2021年「ソフトウェアテスト技術振興協会 善吾賞」を受賞しました。本賞は、ソフトウェアの品質向上に寄与する学術的な論文を顕彰するために、学術雑誌や学術シンポジウム等で発表された日本語論文を対象にASTER善吾賞選考委員会が毎年選出するもので、2019年10月から2020年9月に発表された論文のうちで最も優秀な論文として選出されました。受賞論文のタイトルは「コーディング規約違反メ

リクスに基づきソフトウェア変更に対して不具合混入を予測する手法」(情報処理学会論文誌, Vol.61, No.4, pp.895-907, 2020年4月)で、ソフトウェアに対して変更を行った際にその変更部分がいわゆる「バグ」のような不具合を含まないかどうかを判別するための手法です。この研究では、きたない(=「書き方」のマナーを守らない)プログラムコードには、不具合が含まれることが多いだろう、という仮定に基づき、実際にオープンソースソフトウェアプロジェクトを

分析しその仮定を実証し、その結果に基づきソフトウェアを変更する際に変更箇所の不具合が含まれるかどうかを判別する手法を提案しました。きたなさと不具合の混入にはソフトウェアプロジェクトに依存せずに関連があることを実証した結果、判別対象プロジェクトと異なるソフトウェアプロジェクトに関するデータの学習によって、対象プロジェクト自体のプロジェクトデータの分析の必要なく不具合混入を予測できるようになり、そのことが評価されました。

理工学研究科機械電子制御工学専攻の学生が、IBM社主催プログラミング・コンテスト「Master the Mainframe 2020」で優秀賞を受賞

IBM社主催のプログラミング・コンテスト「Master the Mainframe 2020」は、世界中の学生を対象としたコンテストです。2020年9月14日から2021年1月17日まで全世界同時に開催され、日本からも多数

の学生が参加しました。厳正なる審査の結果、理工学研究科機械電子制御工学専攻2年(受賞時) 奥村・藤井研究室の久野佑貴さんが優秀賞を受賞しました。

このコンテストの優秀賞は、メインフレームを活用して経験豊富なシステム・プログラマーが直面する実際のビジネス課題を解決できる能力を有している学生に贈られるものです。

文部科学省「大学の世界展開力強化事業」(中南米) 事後評価で最高評価「S」を獲得

本学、上智大学、上智大学短期大学部による「人の移動と共生における調和と人間の尊厳を追求する課題解決型の教育交流プログラム」が事後評価で最高評価「S」を獲得しました。3大学の強みを生かしたマルチキャンパス型教育交流、目標を上回る派遣・

受入実績、外部評価等を交えたプログラムの質保証、また本学の中南米諸国交換協定校が6か国9大学まで飛躍的に拡大した点などが高く評価されました。本事業で構築したプラットフォームを活用し、今後も大学の国際化を推進していきます。



▲2019年12月6日 総括シンポジウム

Special Events Schedule

2021.6.5-2021.7.4

第62回上南戦(中止)

第62回上南戦(上智大学・南山大学総合対抗運動競技大会)は、新型コロナウイルス感染症対策として、6月5日(土)から7月4日(日)にかけて分散開催を予定しておりましたが、その後の感染症拡大の状況により、大変残念ながら2年連続の中止となりました。来年こそ開催できることを信じて、2021年度はオンライン等で上智大学との交流を検討していきます。

2021.7.17-2021.7.18

オープンキャンパス

新型コロナウイルス感染症により2020年度はオンライン開催となりましたが、2021年度は感染対策



を講じたうえで、大学・オンラインの同時開催を7月17日(土)、18日(日)に予定しています。オープンキャンパス当日は模擬授業や相談コーナー、在学生によるキャンパスツアー等の企画を用意しております。ぜひご参加ください。

オープンキャンパスへの参加は事前申込制となります。詳細は大学Webページ「受験生の皆様」をご確認ください。



<https://www.nanzan-u.ac.jp/admission/opencampus/index.html>

2021.9.25

保護者の集い

9月25日(土)に、保護者の集いを開催します。学部生保護者の皆様に対し、本学における教育・研究をはじめ、留学や就職支援に関する取り組みについてご説明させていただく機会となっております。※詳細は9月上旬に保証人様宛に送付する案内文書でご確認ください。※新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、内容を変更、または中止とする場合があります。

南山のDNA

南山「イSPA」から会議通訳の世界へ



エルビーニア ユリア
外国語学部イスパニヤ科
(現スペイン・ラテンアメリカ科)
2002年度卒業

私が初めて同時通訳に触れたのは、南山生のときです。大学が主催した海外著名人による対談会に、ゼミ仲間と参加しました。同時通訳の受信機を片手に、感動したのを鮮明に覚えています。将来自分が会議通訳者になるとは夢にも思いませんでした。現在私は、通訳エージェントから依頼を受ける形で国際会議場、企業の会議室、ホテルなどに向いてあらゆる会議での同時通訳をしています。昨年のコロナ禍以降は遠隔会議も増え、自宅にしながらシンポジウムで某国大臣のご挨拶を通訳するということもあります。会議通訳者は語学に堪能というだけでは務まりません。外交や経済から技術のことまで、案件毎に関連するテーマの勉強をしています。スペイン語の知識が役立つこともあります。

Profile
日英会議通訳者。卒業後に名古屋大学院国際開発研究科に進学。修士号を取得後、複数企業に勤め社内通訳を経てフリーランスに転身。現在は、国際会議や企業のグローバル会議で日英同時通訳業務に従事。

英語圏アジアの帰国子女である私にとって、初めて苦労して学んだ外国語がスペイン語です。外国語学部イスパニヤ科(現スペイン・ラテンアメリカ科)の友人とは、重い辞書とたくさんの教科書を毎日抱えスペイン語の授業に必死に臨みました。小さなシネマに足を運び、スペイン語映画と一緒に鑑賞したのも懐かしい思い出の一つです。テニスサークルに所属し、楽しい時間も過ぎました。学科とサークル、どちらの仲間も私にとっては貴重な存在であり、今でも交流が続いています。スペインの地中海沿岸にあるアリカンテ大学での留学経験も今の私の人生に大きな影響を与えています。同時通訳者としては日英の言語ペアでの業務に従事していますが、限定されたテーマと形式ではス

페인語の通訳案件をお引き受けすることもあります。また、大学で習得したスペイン語と会議通訳者としてのキャリアを生かしながら、南山の非常勤講師として「スペイン語通訳法」の講義も毎年担当しています。少しでも母校への恩返しができることを願っています。



2020年度 学長表彰

卒業予定者のうち品行方正で、学業あるいは課外活動で特に優れた成績を修めた学生、または特に顕著な善行が在学中継続した学生30名に、その努力と栄誉を称え、学長から表彰盾を授与しました。

【人文学部】	7名	【法学部】	3名
【外国語学部】	6名	【総合政策学部】	3名
【経済学部】	3名	【理工学部】	3名
【経営学部】	3名	【国際教養学部】	2名

名誉教授称号授与

次の2名の教授に対しその功績を称え、2021年4月1日付で名誉教授の称号を授与しました。

- 外国語学部
岡地 稔 教授
松戸 庸子 教授



寄附者ご芳名

「南山大学レーモンド・リノベーション・プロジェクト募金」へのご協力に感謝いたします。

- 栗原 裕 様 浅田 弘 様 野田 直典 様
上坂 瑛子 様 大竹由紀子 様

「南山大学教育研究支援」へのご協力に感謝いたします。

- 栗原 裕 様 三機工業株式会社中部支社
常務執行役員・支社長 朝倉 和昭 様
物質文化研究会 様
宗教法人大トリック神言修道会 様

「新型コロナ対策学生応援募金」へのご協力に感謝いたします。

- 古川 恵里 様 南山大学同窓会静岡支部 様
匿名ご希望者 南山大学同窓会長崎支部 様
4名様 南山大学同窓会福岡支部 様

「南山宗教文化研究所の研究員奨励基金」へのご協力に感謝いたします。

- 匿名ご希望者 1名様

お知らせ

南山大学短期大学部は、創立52年目にあたる2020年3月に最後の卒業生を送り出し、同年10月に文部科学省の認可を受けて正式に廃止となりました。

本学理工学部教授 青山幹雄氏のご逝去

本学理工学部教授の青山幹雄氏(66歳)が、2021年5月13日にご逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。

退職

2021年3月31日付

- 人文学部
准教授 佐藤 啓介
講師 林 晋太郎
- 外国語学部
教授 岡地 稔
教授 松戸 庸子
講師 TOLAND, Sean
講師 中沢 知史
講師 松川 雄哉
講師 齋藤 山人
講師 林田 雄二
講師 前田 明美

- 経営学部
講師 井岡佳代子
講師 HEATHER, James
- 総合政策学部
教授 森 徹
准教授 中島 靖次
- 理工学部
准教授 阿部 俊弘
助教 江坂 篤侍
- 国際教養学部
教授 松永 隆

- 外国語教育センター
語学講師(LI) BROADBY, Deborah
語学講師(LI) OTTOSON, Kevin
- 保健センター
教授 笹井 冠奈
助教 竹本 美穂

新任教員紹介

2021年4月1日付

- 外国語学部
教授 江口 伸吾
(専攻分野: 現代中国政治、政治社会論、北東アジア地域研究)
- 准教授 原田健二朗
(専攻分野: イギリス研究、政治思想史)
- 講師 金 慧昇
(専攻分野: イギリス経済史、ジェンダー史)
- 講師 畑野小百合
(専攻分野: 音楽学、音楽社会学、芸術思想、ドイツ語圏表象文化論)
- 講師 齋藤 敬之
(専攻分野: 近世ドイツ史)
- 講師 COCHRANE, Robert
(専攻分野: 英語教育)
- 講師 千葉 裕太
(専攻分野: ラテンアメリカ地域研究)
- 講師 小倉 康寛
(専攻分野: フランス文学、比較文学、美術史)

- 経済学部
教授 丸山 雅章
(専攻分野: 日本経済論)
- 教授 荒井 智行
(専攻分野: 経済思想史、経済学史)
- 准教授 WOOD, Joseph
(専攻分野: 英語コミュニケーション、コミュニケーションストラテジー)

- 法学部
教授 平嶋 竜太
(専攻分野: 知的財産法)
- 准教授 河合 正雄
(専攻分野: 憲法学)
- 准教授 大原 寛史
(専攻分野: 民法)

- 総合政策学部
准教授 澁谷 英樹
(専攻分野: 財政学)
- 准教授 太田 和彦
(専攻分野: 環境倫理学、食農倫理学)
- 理工学部
教授 梅比良正弘
(専攻分野: 通信ネットワーク工学、無線通信工学)
- 教授 佐伯 元司
(専攻分野: ソフトウェア工学)
- 教授 塩濱 敬之
(専攻分野: 数理統計学、数理・計量ファイナンス)
- 国際教養学部
教授 吉田 信
(専攻分野: 国際関係論)
- 准教授 塩寺 さとみ
(専攻分野: 植物生態学、地球環境科学)

- 外国語教育センター
語学講師(LI) FLORES, Ana Maria
(専攻分野: 英語教育)
- 語学講師(LI) CAPITIN-PRINCIPE, Abigail
(専攻分野: 英語教育)
- 南山宗教文化研究所/人文学部
教授 守屋 友江
(専攻分野: 宗教学、宗教思想史)
- 国際センター
講師 小野詩紀子
(専攻分野: 異文化コミュニケーション、TESOL)
- 保健センター
特任教授 後藤 陽子
(専攻分野: 小児科学)
- 助教 久米 雪絵
(専攻分野: 臨床心理学)

南山大学創立75周年記念募金のご協力をお願い

大学創立75周年を迎えるにあたり、南山学園創設者であるヨゼフ・ライネルス師の名を冠した「ライネルス中央図書館構想」として図書館リニューアル事業の検討を開始し、この75周年を記念したプロジェクトへご支援いただくために「創立75周年記念募金」を行っております。

また、ささやかではございますが、寄附者の皆さまのご厚意に感謝の気持ちを込めて、寄附特典もご用意しております。どうぞ趣旨にご理解いただき、個人の皆様および各界の皆様のご格別のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

詳しくは南山大学公式Webページでご確認ください。
<https://www.nanzan-u.ac.jp/Menu/bokin/75th/>
 お問い合わせ先: 南山大学広報・募金課 052-832-3113

